

福祉体験【福祉コース】 助け合いの大切さを学ぼう

6月24日（金）、福祉コースの2、3年生が、明峰中の3年生を対象に福祉体験を行いました。この体験に向けて、事前に外部から講師をお招きし、「シルバーリハビリ体操」を教えていただきました。中学生に教えるという目的があるため、福祉コースの生徒はとても真剣な表情で活動に取り組んでいました。

体験当日は、シルバーリハビリ体操の他にも、高齢者疑似体験や車椅子体験等を行いました。校長先生のお話にあった「人の気持ちを考える」ために、様々な心配りをしていました。中学生に説明する場面では、スライド資料や動画を事前に作成したり実際にデモンストレーションしたりすることで、わかりやすく話をすることができました。



デュアルシステム運営指導委員会 決意新たに目標に向かって

6月20日（月）、福祉コースのデュアルシステム運営指導委員会が開催されました。小瀬高校では、デュアルシステムを導入し、校内での座学と地域の介護施設での実習を組み合わせることで、介護職員初任者研修を終了することができます。

また、運営指導委員会では、福祉コースに在籍する3年生が、それぞれに決意を發表しました。自分自身の将来の姿を思い浮かべ、現在の素直な気持ちを、自分の言葉で話すことができました。

8月からは、ご協力いただいた福祉施設での実習がスタートします。これまでに学習したことを実践し、充実した実習となることを期待しています。

